

絵を描くことを、 あなたの人生のそばに。

画家 舘野弘 Tateno Hiroshi



筑西市で長く美術教育と創作に向き合ってきた舘野さんは、今も高校で授業を行い、画家として絵を描き続けています。

油絵で描くのは、見たままの風景ではなく、頭の中で組み立てたもうひとつの世界。

写実の技術を土台に、構成の面白さを大切にしています。

公共施設で学びの場を開き、描いてみたいという声に静かに応えてきました。

根谷波山や森田茂を生んだ筑西市の芸術の系譜を、次の世代へ渡していくことも大切な仕事。

知識や感性を独り占めせず、人に差し出す。それが舘野さんのおすそわけです。

「絵は特別な人のものではなく、日常の中で息づくものです」と語る舘野さん。

筑西市の風景や記憶が、描く人の心で再び生まれ変わることを願って、今日も筆を取ります。

■ 舘野さんのおすそわけは、
油絵の描き方を教えることです。

連絡先は、筑西市広報広聴戦略課 TEL.0296-24-2172